

# 一般質問通告書

平成28年3月定例会

## 1番 下瀬 俊夫 議員

- 1 職員の「綱紀肅正」について聞く。
- 2 公共施設のあり方について聞く。
  - (1) 山陽勤労青少年ホームについて
  - (2) 埴生青年の家について
  - (3) 青年の家天文館及びプラネタリウムについて

## 2番 中村 博行 議員

- 1 スマートフォンの利用について
  - (1) 小中学生の所持状況を調査、把握しているか。
  - (2) ケイタイ電話（スマホを含む）の使用について、危険性など指導は十分か。
  - (3) ラインなどによるトラブルは聞いているか。
  - (4) 使用制限について他市で広がりを見せているが本市の考えはどうか。
- 2 義務教育学校について
  - (1) 厚陽小中学校の義務教育学校申請はどうなっているか。
  - (2) 申請要件で重要なことや課題は何か。
  - (3) 連携校と一貫校の線引きになるか。
- 3 オートレース事業について
  - (1) 売上は下げ止まったと考えているか。また売上上昇への新たな取組はあるか。
  - (2) 選手が小中学校で講演など行っているが、その評価はどうか。
  - (3) 船橋場廃止により、山陽場を含め業界に及ぼす影響についてどう判断されているか。
  - (4) レース場は様々活用されているが、今後の活用も含め広大な駐車場についてはどう考えているか。

## 3番 岡山 明 議員

- 1 児童生徒に対する冬場の学習環境の整備について
  - (1) 冬場の学習環境は調査・整備されたかどうか。

- (2) 県内のストーブ設置状況はどうか。
- (3) 今後の学習環境の整備をどう進めるのか。

2 災害時の備蓄に対する取組について

- (1) 現状の備蓄体制はどうか。
- (2) 食糧関係の備蓄に問題はないか。
- (3) 備蓄に対し、子供たちへの対応は考慮されているか。

3 老朽化が進む都市基盤の整備について

- (1) 道路・橋梁の現状はどうか。
- (2) 道路・橋梁の点検・維持管理状況はどうか。
- (3) 今後の重要路線（給食センター・理大等）の保全整備は現状で大丈夫か。
- (4) 災害時の対応として道路の役目が果たせるのかどうか、消防・医療施設の導線は大丈夫か。

4番 笹木慶之 議員

1 地方創生事業の推進体制、進行管理及びその対応について

- (1) まち・ひと・しごと創生総合戦略は、人口減少対策として施策・事業を確実に実施し、効果を出していくことが求められる。進行管理の現状と課題について伺う。
- (2) 国・県の施策を踏まえながらも、本市の特性に応じた処方箋が必要と思うがその対応は十分か伺う。

2 地方創生に関連する個別事業について

- (1) 国の「総合戦略」に盛り込まれた地域の企業・事業者を支援する施策の取組について伺う。
- (2) 中山間地域対策（人口定住・空き家対策・過疎化対策）として水道給水区域外の飲料水等の確保について伺う。
- (3) 人口減少社会における生産年齢人口の拡大策（70歳現役社会の構築）について対応と成果について伺う。

3 市税等の納期について

コンビニエンスストア等での納付を可能としたことにより、市税・保険料の納期についての検討が必要ではないか伺う。

5番 岩本信子 議員

1 市内循環バスの実現について

- (1) 地方バス路線維持の補助金のあり方はどうか。
- (2) 厚狭地区と小野田地区の一体感のある交通網整備が必要だと思うが、

どう考えているか。

(3) バスに対する市民ニーズを把握しているのか。

(4) 路線バス再編により市内循環バスの実現はできるのか。

2 住民自治による空き家対策について

(1) 市内の空き家の把握をしているのか。

(2) 空き家バンクに取り組んでいるのか。

(3) 空き家管理はどうしているのか。

3 学校給食公会計化について

給食センターが平成30年9月の供用開始となったが、公会計化はどうか。

6番 河野 朋子 議員

1 病院事業会計について

(1) 新病院建設後1年経つが、収支状況はどうか。

(2) 病院事業収支計画（平成25年度改訂）との差異はどうか。

2 今後の財政見通しについて

(1) 今回財政計画が見直されたが、中長期的な見込みはどうか。

(2) 今後の財政に大きく影響を及ぼす要因としてどのようなことが考えられるか。

7番 吉永 美子 議員

1 施政方針における「暮らしの安心・安全を守るまちづくり」について

(1) 子育て総合支援センター整備事業について

ア どのような効果を期待しているのか。

イ 子育て世代包括支援センターとの連携について考えを聞く。

(2) 障害者差別解消法の施行による取組について

ア これまでの検討状況を聞く。

イ 今後の事業展開について具体策を聞く。

2 東日本大震災被災地への支援について

今後の予定を聞く。

3 子ども条例の制定について

平成24年12月議会で提案した際の答弁を踏まえ、また、総合戦略の基本的な視点に「若い世代の結婚・子育て等の希望をかなえ、『少子化の流れ』を変える」とあるように、安心して子育てできる本市であることを広く伝える意味からも、子ども条例を制定すべきであると思うが、検討状況を聞く。

- 4 厚狭地区複合施設に関する要望書への対応について  
平成26年7月に提出した要望書への対応について聞く。
- 5 動物愛護について
  - (1) 1月26日に開催された「地域猫活動普及のための住民学習会」により、市の取組はどう前進するのか。
  - (2) 動物愛護団体や市民、市及び獣医師による協議会を設置できないか。

8番 山田伸幸 議員

- 1 定住促進の取組について
  - (1) 若い世代に向けた定住促進の取組。
  - (2) プロモーションビデオに表れた山陽小野田市の現状。
- 2 地域通貨をどのように定着させ、発展させようとしているのか。
  - (1) 新年度予算にどのように反映させているのか。
  - (2) 住宅リフォーム助成制度への波及はどうなったのか。
  - (3) 地域通貨に関心を寄せている市民の意見は取り入れているのか。
- 3 市民合意について
  - (1) 理科大の公立化と薬学部設置は、市民の合意を得た上での実施と考えているのか。
  - (2) 埴生地区公共施設再編は、地区住民と保護者の理解と合意が得られたと考えているのか。
  - (3) 公共交通体系の見直しは市民の要望に沿った内容と考えているのか。